

各会場でいただいた様々な意見の一部を紹介します。

第1部「議会改革について」

【質問】
議員定数削減により、旧市町の代表する議員がいなくなる可能性があるが、市民の声が届きにくくなるのではないかと心配しています。

【回答】
合併時にそのような経験をしましたが、他の地域の議員がその地域に入って地域の声を聞きました。そのように議員が市民の声を市に届けていくので、心配はしていません。

【質問】
議員のなり手不足について、報酬の低さが1つの要因であるならば、報酬の金額を上げてよいのでは。

【回答】
同規模の自治体議会と比較しても報酬の金額は低くなっています。他市議会でも報酬金額の増額が検討されています。

【質問】
議会改革の目的に「見える化」を進めていくためとあるが、具体的にどのようなことか。

【回答】
本会議については議場の傍聴やケーブルテレビ中継で見られますが、各委員会や全員協議会などは許可を得ないと傍聴できないため、そこでの討議内容などを委員長報告や広報などで市民へお知らせしていくものです。また、会期中以外の行政視察や研修などの活動についても同様に報告していきます。

【質問】
議員報酬が高い。定数減で減少した予算は、市の財政に戻すべきでは。

【回答】
議員報酬の金額については、議員の担い手を考えて検討してきました。その状況についてはご理解願います。



【質問】
議員のなり手不足は報酬以外に、事業経営上の制約が大きいのではないかと心配しています。

【回答】
市議会議員政治倫理条例の改正により、関係私企業と市との契約要件などを緩和し、適正な商業活動が行えるようになっております。

第2部「意見交換について」

【質問】
「市民と語る会」への参加者が少ない。議会改革など行っているが、市民の関心が低いのではないかと心配しています。

【回答】
ケーブルテレビについては、市でも加入率向上に向けて促進活動を行っているところであり、議会としても議会改革の観点からも活用していきたいと思っております。また、啓蒙活動も行ってまいりたいと思っております。

【質問】
各地域で倒壊のおそれがある廃屋が目につくが、対策が必要ではないかと心配しています。

【回答】
所有者不明の空き家については所有権などとの問題もあるが、今後は何らかの対策が必要であると考えています。

【質問】
計画中の洋上風力発電に関して議会はどのように考えているのか。また、議会は市民の声を聞いて行政に働きかけているのか。

【回答】
洋上風力発電に関しては、健康被害、景観の変化などにより市民からいろいろな不安の声が聞こえていることから、市とともに海外調査を実施します。議会としては調査の結果を踏まえ判断していきます。

【質問】
洋上風力発電の欧州調査後に、市民に対して報告会を行うのか。

【回答】
調査後に報告会を行います。



議会報告会 「市民と語る会」を 開催しました

ご参加いただきまして
ありがとうございました

5月18日から28日までの期間に市内10会場で開催した結果についてお知らせいたします。

5月18日(土)	本 庄:市民交流学習センター 本 庄:職業訓練センター 由 利:善隣館 東由利:有鄰館
5月27日(月)	岩 城:岩城会館 大 内:大内農村環境改善センター
5月28日(火)	本 庄:アクアパル 矢 島:日新館 西 目:シーガル 鳥 海:紫水館

由利本荘市議会で第4回目となる議会報告会「市民と語る会」を開催し、各地域10会場で、多くの方々にご参加いただきました。誠にありがとうございました。議会報告会で寄せられたご意見は取りまとめ、今後の議会活動に活かしてまいります。

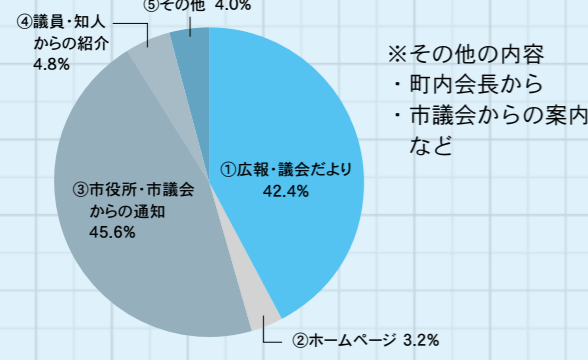
参加者合計:156人

～議会報告会の内容～
第1部:議会報告会「議会改革について」
第2部:市民と語る会「意見交換」

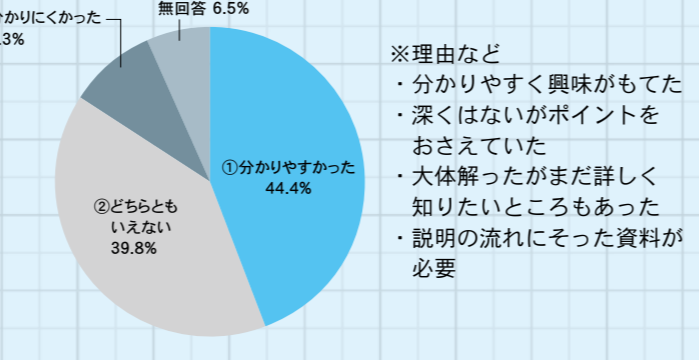
令和元年 議会報告会「市民と語る会」

参加者アンケート結果 (108/156人からご回答いただきました。※一部複数回答あり)

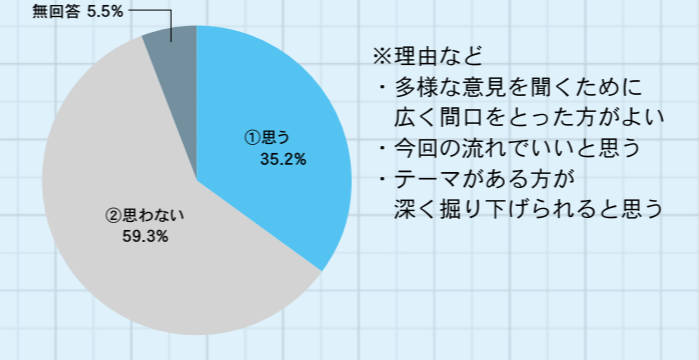
(1) 開催をどのように知りましたか (複数回答可)



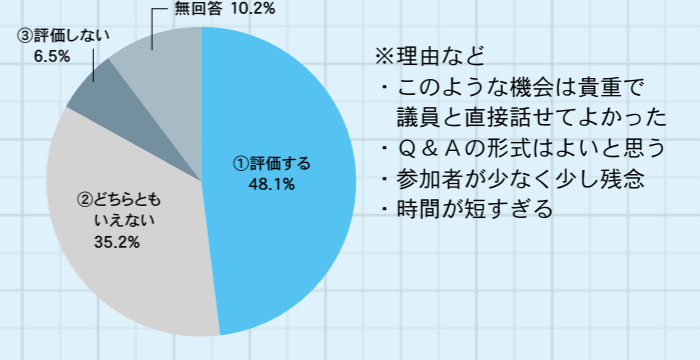
(2) 議会報告の内容はどうか



(3) 意見交換に特定のテーマを設定したほうが良いと思いますか



(4) 議会報告会・意見交換会はどうか



議会改革の行政視察(横手市)

6月20日に議会改革の一環として、横手市においてIT化の推進によるペーパーレス化の研修を行いました。

横手市議会タブレット端末活用推進会議の横山豊と副委員長のご説明で、後半には、タブレットの操作の体験実技をアドバイスいただきながら活発な意見交換も行われ、効果と必要性が確認されました。



由利本荘市議会改革の今後の取り組みについて

5月には議会改革にかかわるアンケート調査に多数ご協力いただきありがとうございました。アンケート結果とその分析などにつきましては、別紙の調査報告書をご覧ください。

今回は、改革事項の一つである「IT化の推進によるペーパーレス化」と、議会改革の今後の取り組みについてご紹介いたします。

IT化の推進によるペーパーレス化について

目的

- 資料のペーパーレス化を図ることにより、印刷などの事務軽減や紙代などのコスト削減を図る。
- 議会運営や議員活動の効率化と充実を図る。
(情報伝達の迅速化・市民への「見える化」の向上など)

現在の取り組み

- IT化にすでに取り組んでいる自治体への研修視察を行う。
6月20日に横手市議会を訪問しました。

- ・タブレット端末導入により、議員一人あたり年間1万数千枚の紙資料の削減が可能に。
- ・ペーパーレス化により、年間250万円以上の削減効果。

など、IT化推進の経緯や効果などを研修しました。

- IT化を推進するための今後の取り組み(組織やスケジュールなど)について検討していく。
- ※IT化の推進は、市議会及び市当局の取り組みの「見える化」にもつながるものと考えています。これにより、市議会がどのような取り組みを行い、どのような議論がなされているのかが、より市民の皆さまに伝わればと考えています。



議会改革を今後どのように進めるのか?

- 8~9月**……議長に最終報告を提出します。また、それと同時に、当局との会議を開催し、改革への要請を行います。
市当局とすり合わせを行い、改革を進めるべき事項やその内容について、最終的に決定していきます。
- 10~11月**…要請にかかる内容について、改革委員並びに全議員に報告などを行います。
- 12月**……議会において改革に関わる議案を提出します。

今回のアンケート結果から、本市議会が進める「見える化」はまだ不十分であることを感じました。またその一方で、「市民と語る会」で直接お話をすることで議会の現状を知っていただき、現在の議会改革の方向性について理解をして下さる声もありました。今後とも、議会の「見える化」や多種多様な方々が議会に参画できるように、議会改革を進めていきたいと考えております。

6月28日 森林・林業・林産業活性化推進議員連盟活動報告

森林資源の活用と森林経営管理制度の推進

本議員連盟では、地域の森林資源を活用して木質バイオマス発電(秋田産電力)を行っている施設を視察しました。木質チップは全て県内産で、年間15万トンを使い、全県下8カ所のチップ工場から毎日のように搬入しています。



さらに燃焼の助燃材として、アブラヤシの実の殻を、インドネシアやマレーシアから大量に輸入し、木質チップ7に対して3の割合で混ぜて、燃焼効率を高めています。

秋田県の嶋田森林技監からは、「森林環境譲与税」と「森林経営管理制度」についての講演があり、県内の現状の分析と今後のビジョンは、林業県である秋田は資源が豊富にあり、機械の効率化と相まって、明るい展望を語っていただきました。

放置林をなくすために最善の努力を。

市議会からのお願い

市議会では、飲食を伴う会合には案内状に会費の額を明記していただくように申し合わせております。皆さまのご理解とご協力をお願いします。



議会を見よう! 知ろう!

▶ 次の定例会は8/27~9/20 ◀

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、様々な手段で知ることができます。皆さんの暮らしに直結していることばかりです。ぜひご覧ください。



- ★ 議会を傍聴—ライブで!
- ★ ケーブルテレビで生中継
- ★ 会議録で読む

市議会カレンダー

● 9月定例会の予定 ●

日	月	火	水	木	金	土
8/11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
9/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21

8月16日(金) 正午までに受理する請願・陳情を審議する予定です

27日 本会議(開会)

2日 本会議(一般質問)

3日 本会議(一般質問)

4日 本会議(一般質問) 決算審査

5日 常任委員会 決算審査

6日 常任委員会 決算審査

9日 常任委員会 決算審査

10日 常任委員会 決算審査

17日 決算審査 特別委員会

20日 本会議(閉会)

議会の予定は変更になる場合があります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。(TEL24-6386)

議会日誌

4月	2日	議会報編集特別委員会 会派代表者会議
	10日	議会報編集特別委員会 会派代表者会議
	11日	議会改革特別委員会 教育民生常任委員会協議会
	19日	教育民生常任委員会協議会
	22日	教育民生常任委員会協議会
	23日	当局との連絡会議 岡山県倉敷市議会行政視察来訪
5月	8日	山口県下関市議会行政視察来訪
	10日	議会報告会「市民と語る会」全体会議
	14日	総務常任委員会協議会 産業経済常任委員会協議会
	17日	議会運営委員会
	18日	議会報告会「市民と語る会」(本荘北部、東由利地域) 議会報告会「市民と語る会」(本荘東部、由利地域)
	20日	埼玉県上尾市議会行政視察来訪
	24日	本会議(開会) 議会改革特別委員会
	27日	議会報告会「市民と語る会」(岩城、大内地域)
	28日	議会報告会「市民と語る会」(本荘中央・西部、矢島、西日、鳥海地域) 鹿児島県鹿屋市議会行政視察来訪
	30日	本会議(一般質問)
	31日	議会運営委員会 本会議(一般質問) 議会全員協議会 会派代表者会議
6月	5日	委員会(議案審査)~10日 ※8、9日は除く
	10日	産業経済常任委員会協議会
	14日	議会運営委員会 本会議(最終日) 総務常任委員会協議会 産業経済常任委員会協議会
	19日	議会報編集特別委員会
	20日	議会報告会「市民と語る会」全体会議 議会改革特別委員会 議会改革特別委員会行政視察(横手市)
	26日	議会報編集特別委員会
	28日	森林・林業・林産業活性化推進議員連盟研修会

議長公務(主なもの)

4月	4日	東北市議会議長会定期総会(秋田市)
	5日	本荘東中学校入学式
	26日	鳥海山矢島口山開き
5月	3日	丸亀お城まつり(香川県)
	15日	秋田県奥羽・羽越新幹線整備促進期同盟会総会(秋田市)
	22~23日	東北日本海沿岸市町村議会協議会役員会/総会/講演会/視察(山形県)
6月	10日	本荘由利産学振興財団評議員会
	17~18日	市と市議会との合同要望(中央要望)(東京都・宮城県)
	27日	各期成同盟会促進大会

議長交際費

	4月	5月	6月
慶祝、協賛など	69,682円 (8件)	99,178円 (15件)	80,478円 (17件)
弔事	30,000円 (1件)	30,000円 (1件)	0円 (0件)

議長公務・交際費の詳細につきましては、市ホームページをご覧ください。

平成30年度 由利本荘市議会の 政務活動費の収支を報告します

本市の政務活動費は、会派や議員が行う調査研究費などの議員活動に充てることができ、月額1万円、12ヵ月分を一括交付するもので、交付に当たっては収支報告書の提出が義務付けられています。

※議会のホームページでも政務活動費の収支報告を掲載しています。



▶ 平成30年4月~平成31年3月

(単位:円)

会派名・議員名	高志会	市民創風	公明党	社会民主党	日本共産党	阿部十全議員	岡見善人議員	正木修一議員	合計
所属議員数(人)	12	7	1	1	1	1	1	1	25
収入									
交付金	1,440,000	840,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	3,000,000
計 (1人月額1万円交付)	1,440,000	840,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	3,000,000
支出									
調査研究費									
研修費	2,140	698,730		38,880		64,884	50,000	50,000	904,634
広報費	558,509	275,853			181,296			71,280	1,086,938
広聴費									
要望・陳情活動費	741,277		51,300						792,577
会議費									
資料作成費	7,115	24,877	3,784			15,023	18,600		69,399
資料購入費				81,236		40,554	58,968		180,758
人件費									
事務所費	77,399								77,399
計	1,386,440	999,460	55,084	120,116	181,296	120,461	127,568	121,280	3,111,705
残額	53,560	0	64,916	0	0	0	0	0	118,476
主な使用内容	<要望活動> ・国会議員 (東京都) <広報費> ・会派発行	<視察研修> ・兵庫県 三木市、 相生市 <広報費> ・会派発行	<要望活動> ・国会議員 (東京都) <資料作成費> ・印刷機イン クの購入	<研修費> ・勉強会 資料代 <資料購入費> ・資料書籍の 購入	<広報費> ・会派発行 <資料購入費> ・資料書籍の 購入	<研修費> ・市民勉強会 講師料、 会場使用料 <資料購入費> ・資料書籍の 購入	<研修費> ・市民勉強会 講師料 <資料購入費> ・資料書籍の 購入	<研修費> ・市民勉強会 講師料 <広報費> ・議会活動 報告発行	

※残額は市に返還し、交付額を超える支出については、各会派及び議員が負担しています。